

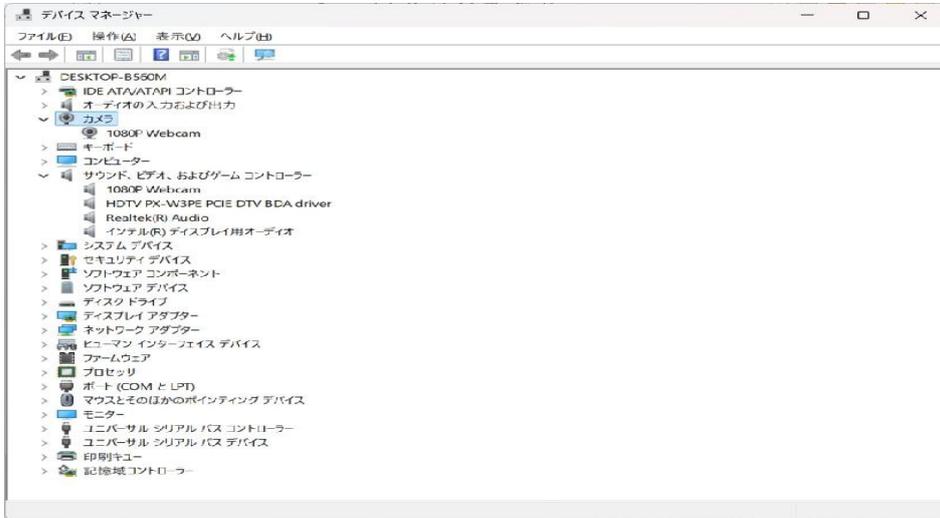
目次

1	VBNETCAP の操作手引き	2
1-1	U S B カメラの接続を確認.....	2
1-1-1	U S B カメラが 1 台の場合	2
1-1-2	U S B カメラが複数の場合	2
1-2	VBNETCAP.EXE を起動	3
1-2-1	U S B カメラが 1 台の場合.....	3
1-2-2	U S B カメラが複数の場合.....	3
2	VBNETCAP の機能.....	4
2-1	各ボタンの機能.....	4
2-1-1	開始ボタン.....	4
2-1-2	DEVICE 変更ボタン	6
2-1-3	取込間隔	8
2-1-4	保存	8
2-2-4	HELP.....	8
2-2-5	停止ボタン.....	8
2-2-6	DIR.....	8
2-2	画像加工機能	9

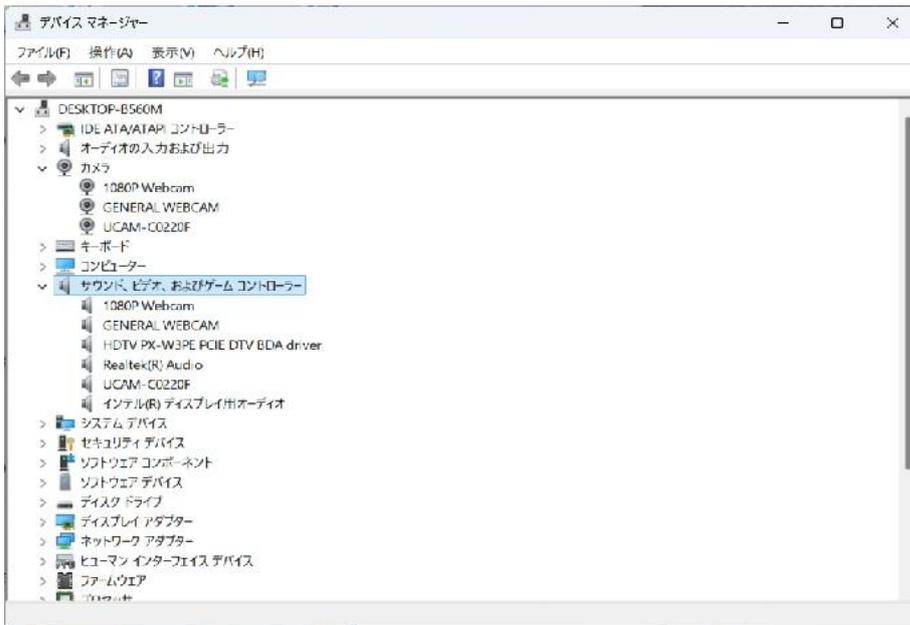
1 VBNETCAP の操作手引き

1-1 U S Bカメラの接続を確認

1-1-1 U S Bカメラが1台の場合



1-1-2 U S Bカメラが複数の場合

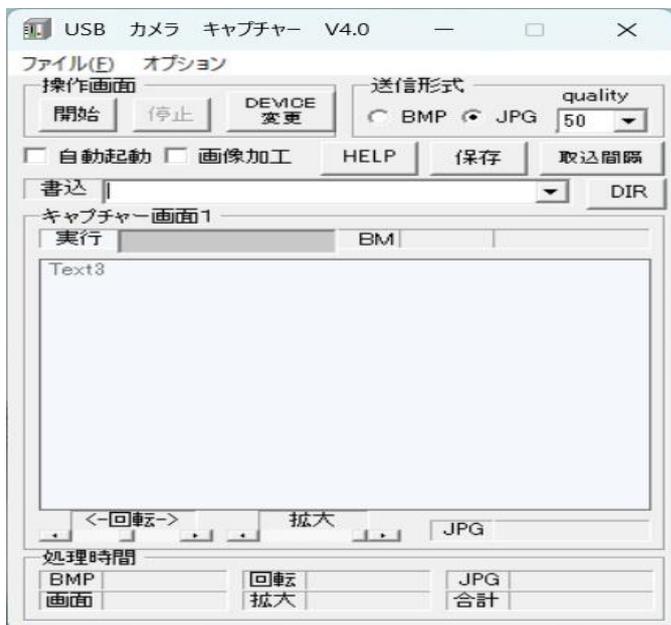


<説明>

- ① カメラが接続されてるか確認

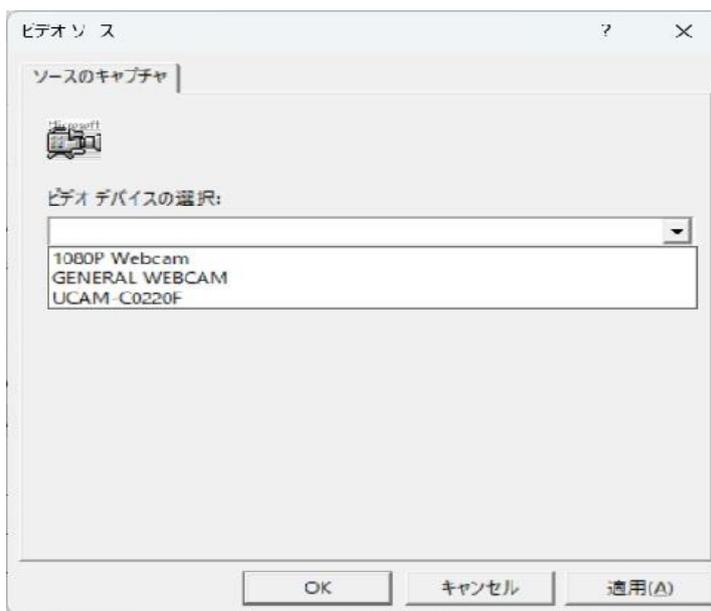
1-2 VBNETCAPEXE を起動

1-2-1 USBカメラが1台の場合



- ※ DEVICE 変更を確認
- ※ デレクトリを設定
- ※ 保存で現在の設定を保存
- ※ 開始ボタンで映像を表示
- ※ 画像加工チェックで加工が有効になります
- ※ 回転バーで回転表示します
- ※ 拡大バーで拡大表示します
- ※ 回転ボタンでリセット
- ※ 拡大ボタンでリセット

1-2-2 USBカメラが複数の場合



<説明>

使用するUSBカメラを選択後に起動画面が表示されます

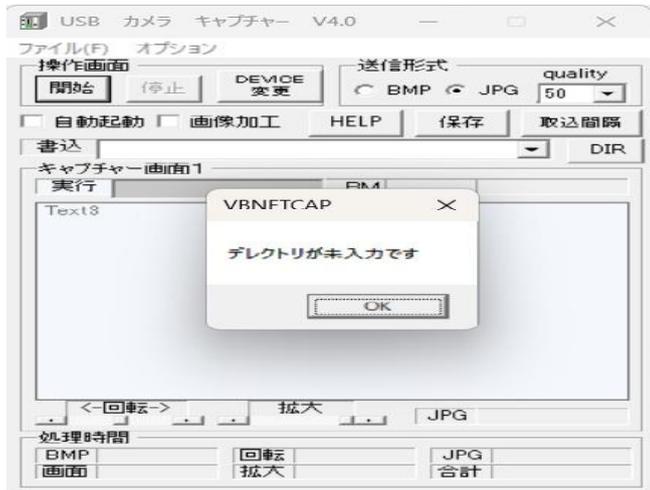
2 VBNETCAP の機能

2-1 各ボタンの機能

2-1-1 開始ボタン

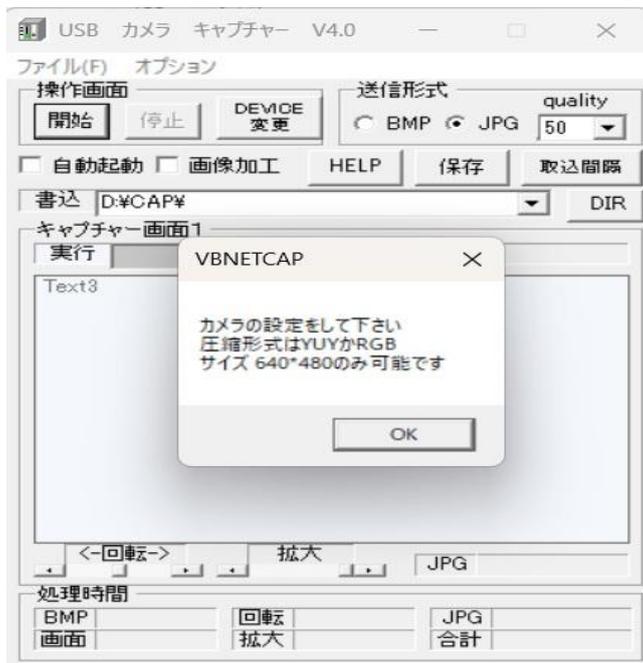
※ ディレクトリが指定されていない場合

下記のエラーメッセージが表示されます



※ USBカメラが 640*480 又は圧縮モードが RGB, YUY2 以外の時

下記のエラーメッセージが表示されます



※ 設定が正しければ以下の画面が表示されます

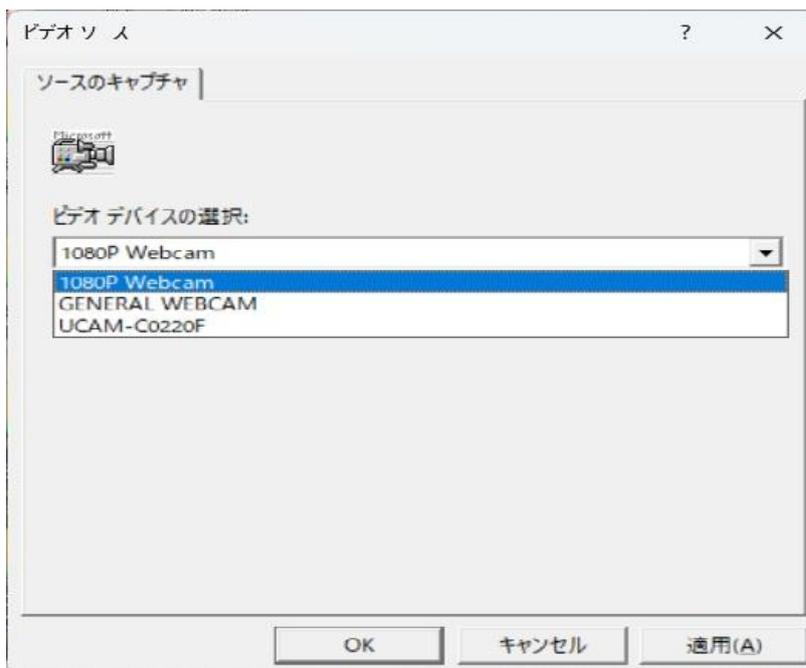


2-1-2 DEVICE 変更ボタン

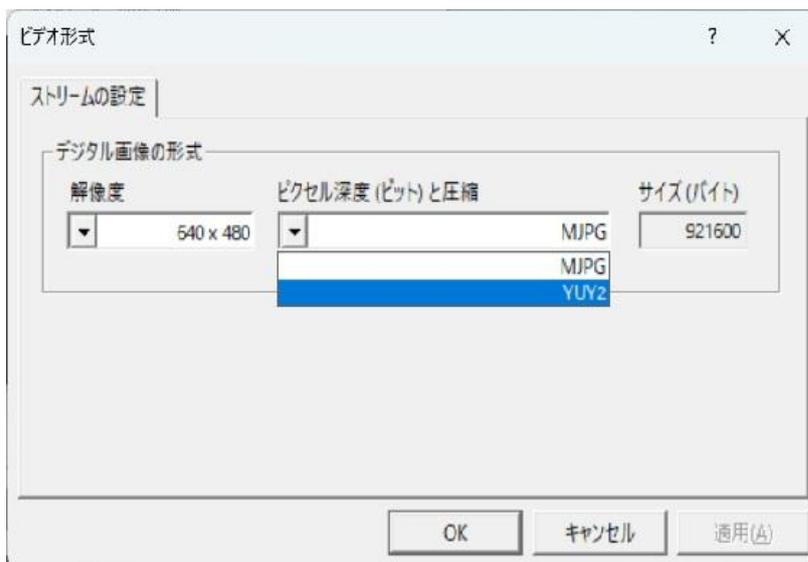
USBカメラの切り替え及び解像度、圧縮モードを設定します



※ カメラの切り替え



※ VIDEO 形式の変更



※ 圧縮形式の変更

再圧縮なしを設定

※ デバイスの検索



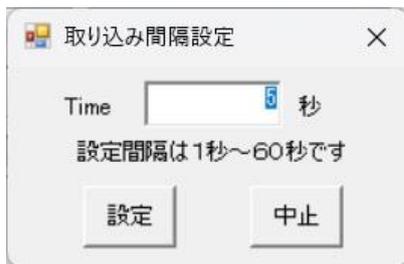
※ 設定

未使用です (常に 0 です)

※ 戻る

起動画面に戻ります

2-1-3 取込間隔



2-1-4 保存



※ 現在設定状態を INI ファイルに書き込みます
INI ファイルの内容

```
"capvb v4.0"  
"0"  
" 5000"  
" 18"  
" 1"  
" 0"  
"USB カメラ キャプチャー V4.0"  
"D:¥CAP¥"  
"c:¥cap¥cap1¥wk1¥"  
"c:¥cap¥cap1¥wk2¥"  
"c:¥cap¥cap1¥wk3¥"  
"c:¥cap¥cap1¥wk4¥"  
"c:¥cap¥cap1¥wk5¥"  
"c:¥cap¥cap1¥wk6¥"  
|
```

2-2-4 HELP

説明を表示します

2-2-5 停止ボタン

プログラムを終了しまさう

2-2-6 DIR

ディレクトリヲ選択します

2-2 画像加工機能

※ 送信形式

BMP : BITMAP形式でファイルに書き込みます

JPG : JPG形式でファイルへ書き込みます

※ 画像加工チェック

回転 : 画像を180度回転させます



拡大 : 画像を拡大します

